

昭和二十四年六月一日運輸省特別扱承認雑誌第四五三號
昭和三十六年六月一日發行(毎月一回發行)

哲學研究

第四十一卷 第五冊

第四百七十五號

昭和三十六年六月一日發行

John Locke における認識の問題……………服部知文

——その體系の統一的把握について——

ハイデッガーの超越……………白井成道

デカルトの青春(完)……………竹田篤司

彙報

京都大學文學部内
京都哲學會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
 - (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
 - (二) 毎年公開講演會を開く
 - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年一、五〇〇圓（會誌十二冊分を含む）を前納する
但し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

湯本武松服蓮野西長土棚田田武高園島重梶柘大白上井石池有
 淺吉藤尾部實田谷尾岐瀬中内田原澤山崎井野田田賀
 幸良一義正重又啓雅邦襄知美芳太三義太俊雄祐二照義太
 孫治雄海明康夫治人夫爾郎範郎郎夫郎一一顯尚夫勉仁祐郎

人間を再発見しよう！」

Retrouvons l'homme en ce Descartes froidement stylisé !

(Leroy, ouv. cit., I, 11)

《後記》 この論文は昭和三十二年十二月、東京教育大學哲學科に提出した學部卒業論文で、このたび發表にあたり、若干の加筆と訂正をほどこしました。

(筆者 東京教育大學大學院文學研究科〔フランス文學〕博士課程學生)

なお、Alain の Idées と小林秀雄氏の『ヴァレリイ』に負うところが多かつたことを付記しておきます。

前	號	目	次
		行動の個體發達における 連続性の問題	……… 藤原太郎
		乳兒期初期の音聲發達	……… 村井潤一
		對連合學習の機構	……… 森川彌壽雄

なわち絶對的無限定としての無である。それ故「絶對無」は「超一存在」・「超一本質」・「超一自我」であり、一言にして言ふなら絶對的無制約者である。こうして、單なる否定的意味に止まらぬ「無」の積極的意味が顯わらなる。

すなわち、「無はすべてを包む」(Nothingness comprehends all.) のである。(三嶋唯義記)

告 豫 文 論 號 次	
神の現存と認識……………山 田 晶	——アウグスチヌスとトマスにおける——
John Locke における認識 (完)……………服 部 知 文	——その体系の統一的把握について——
ヌース素描……………長 坂 公 一	——晩年のプラトンが愛用した用語の研究——

會 告

最近の諸物價(紙代、印刷代、郵便料など)の昂騰のため、本號より會費一ヶ年分一五〇〇円(市販定價一册一五〇円)に値上げいたしますから何卒御諒承下さい。

京 都 哲 學 會

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けませんが、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年一、五〇〇圓又は半年七五〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入、及び發賣に關する一切は東京都千代田區代官町二 創文社（振替口座東京九二四七二番創文社）宛に願います
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい、（一年分又は半年分、會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送附濟を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に精算します

一、會員の轉居入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい
一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和三十六年五月三十日印刷
昭和三十六年六月一日發行

編集人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表

土 岐 邦 夫

發行人

久 保 井 理 津 男
東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二

印刷人

堀 内 文 治 郎
東 京 都 神 田 三 崎 町 二 丁 一 六

印刷所

堀 内 印 刷 所

發 行 所

株 式 會 社

創 文 社

東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二
振 替 口 座 東 京 九 二 四 七 二 番
電 話 丸 ノ 内 四 〇 〇 八 番

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい
一、本誌の御註文はすべて代金送料共（一部、定價一五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

昭和三十六年五月三十日印刷
昭和三十六年六月一日發行(每月一回)

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLI

June, 1961

No. 5

On the Principle of Knowledge of John Locke (I)

..... Tomofumi Hattori

Die Transzendenz im philosophischen Denken Heideggers

..... Shigemichi Shirai

La Jeunesse de Descartes (II) Atsushi Takeda

Published Monthly

By

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

定價
一五〇圓

IMB 6427